

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和3年9月8日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.60

合掌、ありがとうございます。

ふと聞こえる虫の声に季節の移ろいを感じます。

朝夕との寒暖差がありますので、体調など崩されませんように、お気をつけてお過ごしください。

去る、9月4日に白鳩会の「連合会長ブロック別懇談会」という新しい行事がございました。白鳩会長・佐藤香奈美先生のご指導の下、近畿ブロックの連合会長6名でコロナ下での運動についての話し合いをさせて頂きました。主にネットに繋がっていない会員の皆様にどのように真理を、また運動をお伝えするかということ話し合いました。佐藤香奈美先生をはじめ、どちらの連合会長も一様に、ネットに繋がっていても、繋がってなくても、会員の皆様を大事に思っておられることがひしひしと伝わって、会員の皆様に対する愛情を感じました。大阪教区でも、皆様への思いは同じです。この白鳩会便りも今日で60枚目になりました。どうぞ、ネットで繋がっておられない方へお届けください。また、最近では副会長が大総連ニュースを郵送で会員様宅に届けてくれます。集まりにくい時ではありますが、地域の皆様の間でも声を掛け合って、支え合ってこの時期を乗り越えて参りましょう。

そして、世界平和実現のための特別誓願は、お陰様で9月5日に団体参拝練成会分のご報告をいただきまして、目標の5000体を達成させて頂きました。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。ご奉納くださった皆様に造化の三神の多くのお導きとご加護が天下りますようにお祈りいたします。尚、地区連目標の奉納期限は10月末、団参分の奉納期限は11月末でございます。よろしく願いいたします。

また、今月もネットフォーラム(研修版)の開催をお願いいたします。LINEで繋がったご友人、ご親戚に動画を見て頂いてください。新しい方へのお声掛けを続けて参りましょう。

今日は『信仰の活人剣』168頁の「愛を与えれば生命力が発現する」より

「愛とは生命の正しい動き方をいうのでありますから、愛が発現しているということは、そこに生命が発現しているということになるのであります。だから愛を発現さし、愛の行ないを常に事実にあらわしている間はその人は病気にならない。現に病気になっている人でも、愛を発現させている間は病気が治っているのであります。(中略)愛を与えるときわれわれの個々(ひとりずつ)の生命が大生命と一体となりいっそう大きく生長しているのであります。だから、『生長の家』の創刊号の扉には、「まだまだ多く愛を与えよ、愛を与えれば与えるほど殖える」という詩が書いてあったので、これが「生長の家」の生活のモットーであります。」

再拝